



## 平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月12日

上場会社名 株式会社 ファルテック

上場取引所 東

コード番号 7215 URL <http://www.faltec.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 戸井田 和彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 加藤 浩 TEL 044-520-0290

四半期報告書提出予定日 平成26年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	55,070	1.4	1,734	△22.0	1,863	△11.4	1,096	△25.7
25年3月期第3四半期	54,297	△0.2	2,223	△9.8	2,102	△9.0	1,475	55.2

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,871百万円 (16.2%) 25年3月期第3四半期 1,610百万円 (26.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	357.98	355.49
25年3月期第3四半期	564.38	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	52,067	14,434	26.4
25年3月期	48,078	12,962	25.6

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 13,729百万円 25年3月期 12,312百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	130.00	130.00
26年3月期	—	0.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	130.00	130.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	72,500	0.7	3,600	11.9	3,300	4.8	2,000	△1.9	653.19

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	3,062,000 株	25年3月期	3,062,000 株
26年3月期3Q	139 株	25年3月期	79 株
26年3月期3Q	3,061,904 株	25年3月期3Q	2,614,421 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する監査手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報に基づいており、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

当社は、当第3四半期連結会計期間において単元未満株式買取により60株の自己株式の取得を行っております。連結業績予想の「1株当たり当期純利益」につきましては、当該自己株式の取得を反映させた期中平均株式数により算出しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経済環境は、国内においては経済政策の効果により景気回復は底堅く推移し、海外においては米国経済は引き続き緩やかに回復し、欧州経済も持ち直しに向かう一方、中国や新興国では経済成長が鈍化する傾向がみられました。

当社グループが属する自動車業界では、国内においてはエコカー補助金の政策効果一巡に伴う販売減がありましたが、景気回復を背景に緩やかな回復傾向にあります。海外では欧州やタイにおいて生産減となる中、米国や中国等については需要拡大に伴い生産が拡大しております。

このような環境の中、当社グループの当第3四半期連結累計期間の売上高は、国内売上高が減少したものの、北米及び中国の子会社の売上高が大きく伸長したこと等により、55,070百万円（前年同期比1.4%増）となりました。

営業利益は、北米・中国の子会社の増収効果等による収益改善があったものの、国内における売上高減による減益及び新車立上げ費用の発生、タイの子会社の量産準備費用の発生等により1,734百万円（前年同期比22.0%減）となりました。

一方、経常利益は、為替差益の計上等により1,863百万円（前年同期比11.4%減）となりました。

四半期純利益は、法人税等の計上等により1,096百万円（前年同期比25.7%減）となりました。

なお、前年同期は持分法適用会社の持分譲渡による投資損失引当金戻入益200百万円の特別利益が計上されております。

セグメントの業績は、以下のとおりであります。

#### (自動車部品事業)

売上高（セグメント間売上高を含まない）は、中国子会社工場の量産が本格化したこと等により、29,061百万円（前年同期比2.4%増）となりました。

セグメント利益は、国内における売上高減による減益及び新車立上げ費用の発生、タイの子会社の本格量産準備費用の発生等により、57百万円（前年同期比92.5%減）となりました。

#### (自動車用品事業)

売上高（セグメント間売上高を含まない）は、国内売上高が減少したものの北米での新車販売台数増に伴う納入数量増を背景に、前年同期とほぼ同水準の14,295百万円（前年同期比0.4%減）となりました。

セグメント利益は、米国子会社の増収効果等により、1,336百万円（前年同期比24.4%増）となりました。

#### (自動車関連機器事業)

売上高（セグメント間売上高を含まない）は、国内設備機器市場の需要が堅調に推移したことにより、11,713百万円（前年同期比1.4%増）となりました。

セグメント利益は、339百万円（前年同期比0.9%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比べ3,989百万円増加し、52,067百万円となりました。これは主に、流動資産が1,672百万円、有形固定資産が1,700百万円増加したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末と比べ2,516百万円増加し、37,632百万円となりました。これは主に、短期借入金が増加し、3,325百万円増加し、長期借入金が増加し、1,746百万円減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末と比べ1,472百万円増加し、14,434百万円となりました。これは主に、利益剰余金が期末配当により398百万円減少したものの四半期純利益の計上により1,096百万円増加し、為替換算調整勘定が629百万円増加したこと等によるものであります。

この結果、当四半期連結会計期間末の自己資本比率は前連結会計年度末と比べ0.8ポイント増加し、26.4%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の連結業績予想につきましては、平成25年5月13日に公表致しました内容から変更はありません。なお、本資料は発表日現在において入手可能な情報に基づいた見通しであり、実際の金額は、今後の様々な要因によって変動する場合があります。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,889	3,680
受取手形及び売掛金	13,961	14,228
商品及び製品	2,753	3,562
仕掛品	518	626
原材料及び貯蔵品	1,516	1,933
繰延税金資産	426	439
その他	1,406	1,672
貸倒引当金	△33	△31
流動資産合計	24,438	26,111
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,851	5,372
機械装置及び運搬具(純額)	3,030	3,923
工具、器具及び備品(純額)	517	609
土地	7,206	7,228
リース資産(純額)	1,391	1,653
建設仮勘定	2,364	2,275
有形固定資産合計	19,362	21,063
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	829	1,399
長期貸付金	2	—
繰延税金資産	1,689	1,642
その他	1,306	1,621
貸倒引当金	△1,091	△1,089
投資その他の資産合計	2,736	3,573
固定資産合計	23,639	25,956
資産合計	48,078	52,067

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,142	11,932
電子記録債務	—	1,581
短期借入金	1,270	4,596
1年内返済予定の長期借入金	2,887	3,253
リース債務	801	1,005
未払法人税等	705	365
賞与引当金	683	460
その他	2,293	2,844
流動負債合計	21,785	26,039
固定負債		
長期借入金	4,204	2,457
リース債務	660	684
退職給付引当金	6,457	6,475
訴訟損失引当金	331	331
持分法適用に伴う負債	263	230
再評価に係る繰延税金負債	1,172	1,172
その他	242	242
固定負債合計	13,330	11,593
負債合計	35,116	37,632
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,183	2,183
資本剰余金	500	500
利益剰余金	7,138	7,836
自己株式	△0	△0
株主資本合計	9,822	10,519
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	250	333
繰延ヘッジ損益	△22	△14
土地再評価差額金	1,771	1,771
為替換算調整勘定	490	1,120
その他の包括利益累計額合計	2,489	3,210
少数株主持分	650	704
純資産合計	12,962	14,434
負債純資産合計	48,078	52,067

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	54,297	55,070
売上原価	45,253	46,690
売上総利益	9,043	8,380
販売費及び一般管理費	6,820	6,645
営業利益	2,223	1,734
営業外収益		
受取利息	3	10
受取配当金	27	48
不動産賃貸料	23	21
為替差益	—	201
持分法による投資利益	14	32
その他	54	65
営業外収益合計	123	380
営業外費用		
支払利息	166	209
為替差損	40	—
その他	38	41
営業外費用合計	245	250
経常利益	2,102	1,863
特別利益		
投資損失引当金戻入額	200	—
その他	4	—
特別利益合計	204	—
特別損失		
固定資産除却損	48	42
特別割増退職金	16	—
特別損失合計	65	42
税金等調整前四半期純利益	2,241	1,821
法人税等	737	794
過年度法人税等戻入額	—	△48
少数株主損益調整前四半期純利益	1,504	1,075
少数株主利益又は少数株主損失(△)	28	△21
四半期純利益	1,475	1,096



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,504	1,075
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	108	82
繰延ヘッジ損益	4	8
為替換算調整勘定	△6	705
その他の包括利益合計	106	796
四半期包括利益	1,610	1,871
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,581	1,816
少数株主に係る四半期包括利益	28	54

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

- I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品事業	自動車 用品事業	自動車関連 機器事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	28,393	14,352	11,551	54,297	—	54,297
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	0	353	353	△353	—
計	28,393	14,352	11,905	54,651	△353	54,297
セグメント利益	760	1,074	336	2,171	52	2,223

- (注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。  
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車 部品事業	自動車 用品事業	自動車関連 機器事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	29,061	14,295	11,713	55,070	—	55,070
セグメント間の内部売上高 又は振替高	8	2	22	32	△32	—
計	29,069	14,297	11,735	55,102	△32	55,070
セグメント利益	57	1,336	339	1,733	0	1,734

- (注) 1. セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。  
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。